

エントリーカード 志望理由書

の書き方講座

- ・面接試験やAO入試では必須となるエントリーカードや志望理由書の書き方を学ぼう
- ・書き方のポイント、自分の長所のアピール方法を学ぼう

エントリーカードを書き始める前に
～志望理由書は自由に書くものではない!?～

- Q. 志望理由書にはどんなことを書けばいいのか？
- A. 自分が行きたい大学がいかに素晴らしいかを書くもの？

←志望理由書とは、「いかに志望する大学が素晴らしいところか」を語るためのものではありません。

志望理由書に書くべきこととは何か

志望理由書は…

- ・自分がどの分野に興味を持っているのか
- ・なぜこの学部・学科、そして大学でなければならないのか

…ということを「具体的に」書くもの。

志望理由書を作成する上で意識すべきこと

- ・自分が興味・関心を持っている職業・仕事や学問分野が何かを、読む人に伝えるようはっきりと示すことを心がけよう。
- ・「興味・関心を持っている職業・仕事を指す」「興味・関心を持っている学問分野を学ぶ」ためには、どの学部・学科に進む必要があるのかを考えよう。

志望理由書の原型を作ろう

〔準備〕

- ・オープンキャンパスや説明会にできるだけ参加して「現場で手に入れられる情報」を集めよう。
- ・自分が進みたい分野ではどのようなことを学んだり取り組んだりするのか、新聞・雑誌・インターネットなどの記事や、書籍などを活用して調べよう。

〔下書き〕

- ・一度にたくさんのことを書かず、少しずつ「分けて」書くようにしよう。
- ・志望理由書は完成するまで何度も書き直そう。

STEP1

まずは自分が興味・関心を持っている職業・学問分野から考える

- A. 興味・関心を持っている職業や仕事、将来就きたい職業、やりたい仕事から考える
〔保育士・幼稚園教諭・社会福祉士など〕
- B. 高校までの勉強・部活・課外活動・趣味の延長線上にある学問分野から考える
〔英語や国語などの教科とつながる分野、国際交流・ボランティアなど〕
- C. 高校では直接ふれたことはないが社会的に注目されることが多い学問分野から考える
〔政治・経済・経営・国際関係・環境など〕

聖学院大学の学部・学科

政治経済学部	政治経済学科 コミュニティ政策学科
人文学部	欧米文化学科 日本文化学科
人間福祉学部	児童学科 人間福祉学科

興味・関心がある分野について、どの学部・学科で学ぶことができるのかを調べよう!!

STEP2 -①

「なぜ」その職業・学問分野なのか、「何を」学びたいのかを書く

STEP1で挙げたものに「なぜ」「どうして」興味・関心があるのかを具体的に分かりやすく丁寧に書く。

- ・その仕事・学問分野に興味を持った「きっかけ」
- ・その仕事・学問分野に対して感じている自分なりの「魅力」・「意義」

STEP2 -②

「なぜ」その職業・学問分野なのか、「何を」学びたいのかを書く

A STEP1で職業や仕事について挙げた場合…

その職業に就いたり仕事をしたりするためには、志望する学部・学科で「何」を特に学ばなければならぬのかを、その専門分野で生きる人(志望する大学の先生方)に向かって説明するつもりで、具体的に分かりやすく丁寧に書く。

STEP2 -②

「なぜ」その職業・学問分野なのか、「何を」学びたいのかを書く

B STEP1で学問分野について挙げた場合…

STEP1で挙げたものの中で「何」を特に志望する学部・学科で学びたいのかを、その専門分野で生きる人(志望する大学の先生方)に向かって説明するつもりで、分かりやすく丁寧に書く

※自分が志望する学部・学科で勉強できることの中で「特に学びたいこと」と「その理由」

STEP3

志望分野を取り巻く環境や自分のこれまでの取り組み(実績)を書く

- ・自分が目指す職業・仕事や学びたい学問分野(「志望分野」)を取り巻く環境
 - ・自分のこれまでの取り組み(実績)
- などのことを書く

STEP3

A STEP1で職業や仕事から考えた場合…

★今まで自分が、その分野に関連してどのような努力や活動してきたのかを中心に書く

※その職業や仕事に就くために必要な知識を習得できる学部・学科で学ぶ内容と関係するものに限る

※直接関係がないものである場合は、その分野が現在、社会でどのようにとらえられているのかを書く

STEP3
B.STEP1で高校の延長線上にある学問分野から考えた場合
...

その分野のために今まで自分がどのような努力や活動をしてきたのかを中心に書く。

※自分ががんばってきたことを、読む人に伝えるように意識して具体的に分かりやすく丁寧に書く

※具体的な入賞等の実績がなくても、活動をする上で努力してきたことや意識して取り組んだことを具体的に丁寧に書く

STEP3
C.STEP1で社会的に注目されることが多い学問分野から考えた場合

その分野が現在、社会でどのようにとらえられているか（ニュース等でどのように取り上げられているか）を中心に書く。

※新聞・雑誌・インターネットなどの記事や、書籍などを活用して調べたことで手に入れた「知識」を活用する

STEP4
なぜ聖学院大学で学びたいのかについて語ろう①

○「なぜ」「どうして」聖学院大学で学びたいのか、客観的な情報に加えて、「自分にとってなぜそれが必要なのか」という理由を意識して、具体的に分かりやすく丁寧に書く。

・オープンキャンパスや説明会で「体験したこと」「実感したこと」をふまえる

STEP4
なぜ聖学院大学で学びたいのかについて語ろう②

○聖学院大学で特に「何」を学びたいのか、「何」を利用したいのかを、具体的に分かりやすく丁寧に書く。

・オープンキャンパスや説明会で行われた公開授業・体験授業
・聖学院大学で受講したい講義・講座、カリキュラムや利用したい設備

読みやすい志望理由書の一例
～「流れ」を意識しよう～

1. 大学で学びたい分野
(めざしている職業・仕事) → [学部・学科]
2. 1をめざす理由
3. その中で特に勉強したい内容〔専門分野〕
4. 志望する分野の持つ現代的な意味
5. 目標を達成するために取り組むべき課題や、現在取り組んでいるもの
6. 聖学院大学で履修したい授業、注目している講座やカリキュラムなど
7. 学校生活での目標・卒業後の進路

志望理由書を作成しよう

- ・自分が出願する推薦入試に必要な志望理由書の字数をチェックしよう
→ex. 推薦入学試験：800字程度が目安
(公募推薦入試、クリスチャン推薦入試など)
- ・エントリーカードのコピーを複数枚用意しよう
- ・STEP1～4にかけて書いてきたものを、エントリーカードのコピーに「流れ」意識して書いていこう。
- ・エントリーカードのコピーに制限字数以内でおさまるよう全体を修正していこう。
- ・修正が終わったら「清書」をして「完成」です。

自己推薦書・自己PR文・自己アピール文
の書き方①

1. 自分ががんばってきたことを、読む人に伝えるように意識して具体的に分かりやすく丁寧に書く。

・自分ががんばったことの魅力がどのようなものか、その面白さは何かを説明する

2. 自分ががんばってきたことに関しての「実績」や、活動する上で努力したことや意識したことを具体的に分かりやすく丁寧に書く。

※具体的な実績がなくても、活動をする上で努力してきた（努力してきている）ことや意識して取り組んだ（取り組んでいる）ことを具体的に丁寧に書く

自己推薦書・自己PR文・自己アピール文
の書き方②

3. 自分ががんばったことや活動を通して「気づいたこと」「成長したと感じたこと」「学んだこと」を具体的に分かりやすく丁寧に書く。

4. 3で書いたことが自分を「目指す分野」でどのようにいかしていくのか、その分野で求められる「適性」と結び付けることを意識してまとめる。

講義型の場合の志望理由書について
～＜過去→現在→未来＞を意識して～

1. 中学・高校を通してがんばったことやこだわりをもって取り組んできたことの中で、自分が将来、何を目指していくのかを考える上で影響を受けたり、目指す上できっかけとなったことは何かを考える。

2. 将来就きたいと考えている仕事や職業、どのような人間になりたいのか、イメージを言葉にする。

3. どのような大学生活を送りたいのか、イメージしてそれを言葉にする。